

RYOBI®

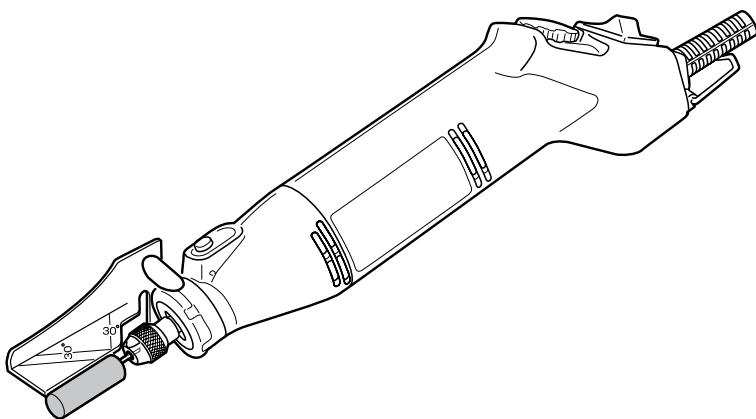
充電式 チェンソーシャープナ

BCBS-72

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書ならびに7.2V電池パックセットの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1 ~ 5
- ・各部の名称・用途 6
- ・仕様・付属品・別販売品 7
- ・操作方法 7 ~ 9
- ・7.2V電池パックセット（別販売品）について 9
- ・ご使用方法 10 ~ 14
- ・保守と点検 14

このたびは、リョービ充電式チェンソーシャープナをお買上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書ならびに電池パックセットの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

⚠ 警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - ・他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - ・表示以外の電池パック、充電器の組み合わせによる以外の充電はしないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・温度が0 未満、あるいは温度が40 以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。
 - ・釘袋などに入れると、短絡することで発煙、発火、破裂などの恐れがあります。
4. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

5. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
6. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したもや粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
7. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んでけがの恐れがあります。
8. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
本体が作動してけがの恐れがあります。
9. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。
10. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。
11. 電池パックを火中に投入しないでください。
 - ・破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の恐れがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがの恐れがあります。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・充電工具や電池パックを、温度が50 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

4. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
 - ・モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。発煙、発火の恐れがあります。
5. 作業にあった充電工具を使用してください。
 - ・小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行なう作業には使用しないでください。けがの恐れがあります。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。けがの恐れがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻込まれる恐れがあります。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻込まれる恐れがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って充電器を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のところがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがの恐れがあります。
9. 充電工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - ・充電器のコードは定期的点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。けがの恐れがあります。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。つけたままでは作動時に飛び出してけがの恐れがあります。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火する恐れがあります。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。
14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・サービスマン以外の方は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行なわないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
 - ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

充電式チェーンソーシャープナご使用に際して

先に充電工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、充電式チェーンソーシャープナをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

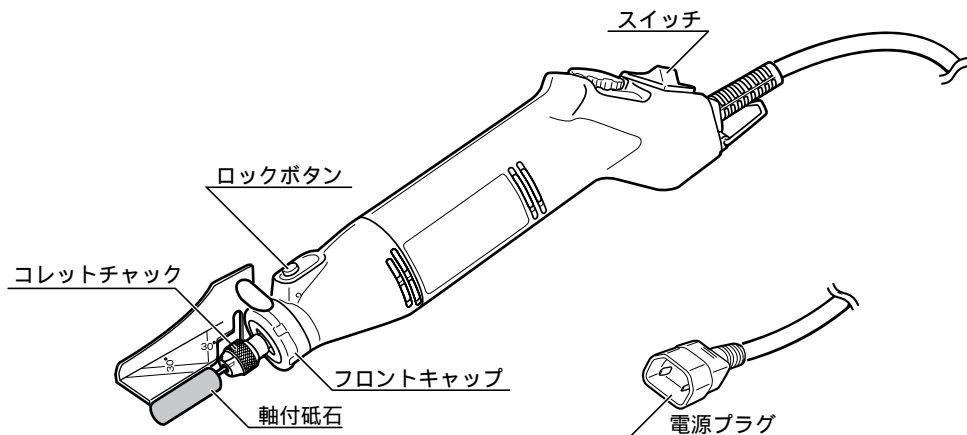
1. 使用に際しては、安全のため保護めがねを着用してください。
また、粉じんを吸込まないようにマスクの着用を心掛けてください。
2. 軸付砥石は純正部品を使用してください。
 - ・異なるものを使用されると、過負荷からモーター焼けなど故障の原因となるだけでなく、けがの原因になります。
3. 軸付砥石は軸が曲がっていないことや、砥石にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・異常があると、軸付砥石が破損し、けがの原因になります。
4. 使用中、機体の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店または、リョービ販売営業所に点検、修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、軸付砥石や本機のボディなどに破損、亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。
6. 使用中は、振回されないように本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、起動時のショックなどで本体を取落とし、けがの原因になります。
7. 水、研磨液などを使用しないでください。
 - ・感電事故のもとになります。
8. 本体を万力などで固定した使い方をしないでください。
9. 使用中は、回転部に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
10. チェン刃の研磨作業をする時は、エンジン式の場合は、エンジンを完全に停止し、電動式の場合は、チェーンソーのプラグを電源から抜いてください。
 - ・不意な始動によるけがの原因になります。
11. 研磨する刈刃、チェーン刃の歯先に十分注意してください。また、刈刃、チェーン刃は確実に固定してください。
 - ・歯先に不用意に触れたり研磨中に刃物が動いたりしますとけがの原因になります。

注意

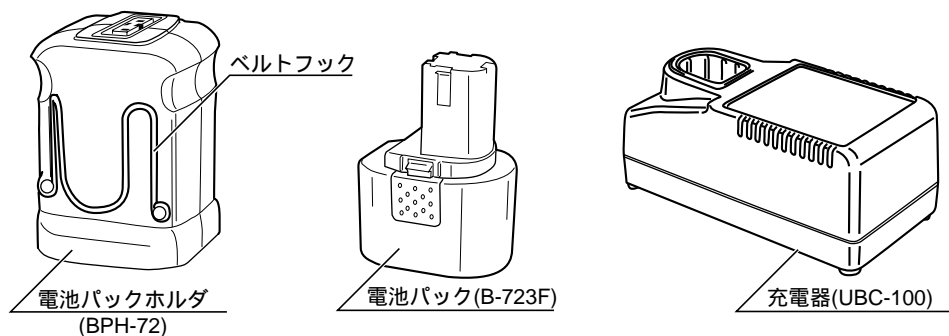
1. 軸付砥石や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと、外れたり、けがの原因になります。
2. 研磨中、軸付砥石を無理に押しついたりすると、砥石が破損することがありますので注意してください。
3. 新しい砥石を取付け、初めてスイッチを入れるときは、砥石の露出部から身体をさけてください。
 - ・砥石が破壊したとき、けがの原因になります。
4. コードを引張ったり、引掛けたりしないでください。
5. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。

各部の名称

本体



7.2V 電池パックセット (別販売品)



用途

- ・チェン刃 (オレゴン 25AP、91S/SG/VS/VGタイプ)、刈刃 (笹刈刃) の研磨
(注) 上記タイプと刃先の大きさの異なるチェン刃および刈払機用のチップソー、丸ノコ刃、巴刃などには使用できません。
- ・その他、軸付砥石による各種研磨作業

仕様

- ・モーター電圧 DC 7.2V
- ・無負荷回転数 (no)16,500min.⁻¹ (16,500回/分)
- ・チャックサイズ(径) 3.0mm
- ・使用電池パック B-723F
- ・使用充電器 UBC-100
- ・連続使用時間(注1) 約30分
- ・コード 1.5m
- ・機体寸法(長さ×幅×高さ) 250×44×62mm
- ・重量 0.45kg

(注1) 1回の満充電あたりの使用時間は約30分ですが、電池の経時変化、周囲温度、使用状態などにより変動があります。

付属品

- ・片口スパナ 1
- ・フロントキャップ 1
- ・フロントキャップ 1
(ガイド付=本体取付)
- ・軸付砥石(砥石径4mm,8mm) 各1

別販売品

- ・7.2V 電池パックセット (BPH-72(45))
電池パックホルダ(BPH-72)
電池パック(B-723F)
充電器(UBC-100)
- ・電池パックカバー
- ・デプスゲージジョインタ
- ・平ヤスリ

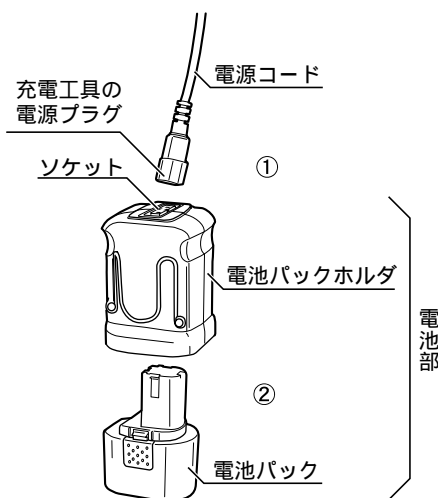
操作方法

接続

⚠ 警告

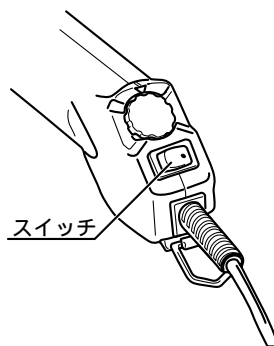
- ・本体の電源プラグを電池パックホルダに接続する前に、本体のスイッチが切れていることを確認してください。不意な始動により、けがの原因になります

1. 本体の電源プラグを電池パックホルダのソケットに確実にさし込んで接続します。
 2. 電池パックホルダに電池パックをさし込みます。
- (注) プラグをさし込んだ状態で、電源コードだけ持って運ばないでください。
プラグが抜けて電池部が落下することがあります。
- (注) 家庭用電源(AC100V)には接続しないでください。



スイッチの扱い方

- ・スイッチは、 のついた方を押すと入り (ON)、マークのない方を押すと切る (OFF) となります。

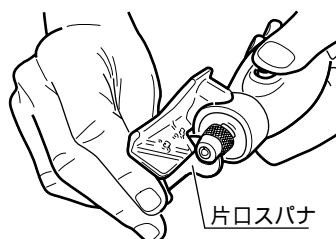
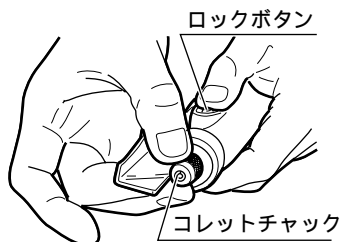


軸付砥石の取外し、取付け

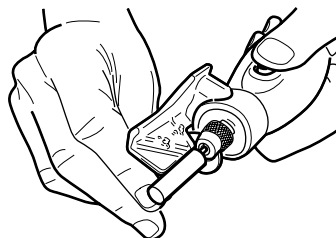
⚠ 警告

- ・ 軸付砥石は純正部品を使用してください。
異なるものを使用されると、過負荷からモーター焼けなど故障の原因となるだけでなく、けがの原因になります。
- ・ 軸付砥石の取付け、取外しの際はスイッチを切り、必ず電池パックを抜いてください。
不意な始動による、けがの原因になります。
- ・ 作業に入る前には必ず試運転を行なってください。
- ・ 軸付砥石は取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたり、けがの原因になります。スイッチを入れる前にはスパナなどの工具を必ず取外してください。また、必ずロックボタンが戻っていることを確認してからスイッチを入れてください。

1. ロックボタンを軽く押さえながら、コレットチャックを指で回して回転軸が固定される位置を探し、固定します。
2. そのまま、ロックボタンを押さえた状態で、付属品の片口スパナでコレットチャックを回してゆるめます。



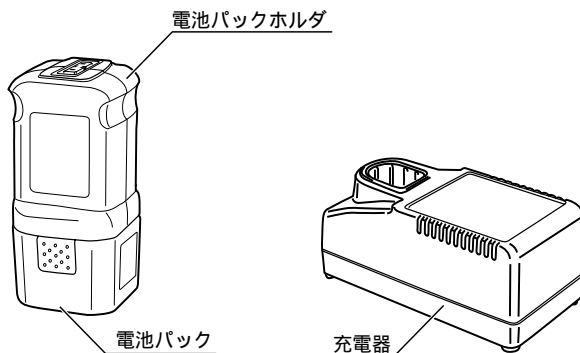
3. 砥石の軸を、チャックの先から奥に当たるまで入れます。
4. 片口スパナを使って確実にコレットチャックを締付け、軸を固定します。



5. 取外しは、ロックボタンを押さえ、回転軸を固定し、片口スパナでコレットチャックをゆるめてから砥石軸を抜いてください。

7.2V電池パックセット（別販売品）について

- ・ 本機の電源には別販売品の7.2V電池パックセット（BPH-72(45)）をご使用ください。
- ・ 1回の満充電あたりの使用時間は約30分ですが、電池の経時変化、周囲温度、使用状態などにより変動があります。
- ・ 電池パックの充電は、電池パックセットの取扱説明書に従ってください。



ご使用方法

警告

- ・ 巻き込み事故防止のため、手袋などの着用は絶対にしないでください。
- ・ 目を保護するため保護めがねを着用してください。また、粉じんを吸込まないようにマスクを着用してください。
- ・ 作業中は、顔を砥石に近づけないでください。けがの原因になります。
- ・ 機体や砥石に衝撃をかけますと砥石にヒビが入ったり割れたりする恐れがありますので、取扱には十分注意してください。
- ・ 研磨する刃物、チェーン刃は確実に固定してください。研磨中に刃物が動くときけがの原因になります。
- ・ 水、研磨液などを使用しないでください。感電事故のもとになります。
- ・ 本体を万力などで固定した使い方をしないでください。

注意

- ・ 軸付砥石や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと、はずれたり、けがの原因になります。
- ・ 研磨中、軸付砥石を無理に押しつけたりすると、砥石が破損することがありますので注意してください。
- ・ 新しい砥石を取付け、初めてスイッチを入れるときは、砥石の露出部から身体をさけてください。砥石が破壊したとき、けがの原因になります。

(注)作業中に機体が熱くなったときは、一旦作業を中断し冷えてから再開してください。

作業時または移動時には、電池パックホルダのベルトフックを腰のベルトに掛けて使用されますと便利です。

チェーン刃の目立て

(注)チェーン刃は、右刃、左刃とも全部の刃を同一の研磨状態にそろえることが必要です。欠けた刃を目立てしたことによって刃の状態が変わった時は、他の全ての刃を、それに合わせてそろえてください。

デブスゲージの高さも全刃、正確に合わせ調整します。

(注)軸付砥石が摩耗した場合には、新しい軸付砥石と交換してください。細くなった軸付砥石(砥石径3.7mm以下)をそのまま使用されますと、正しく目立てができません。

(注)砥石の特定の部分だけを使って目立て作業をすると、軸付砥石の寿命を短くします。何回かに分け、軽いタッチで目立てします。





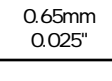



強く押しつけたり、長く接触させ続けないようにしてください。

(注)長時間、刃に押しつけたまま研磨を続けると、刃にダメージを与えてしまいます。

1. チェン刃の種類の確認

- 目立てをするチェン刃の種類を確認してください。付属品の軸付砥石(砥石径4.0mm)を使用しますので、砥石のサイズがチェン刃に合っているか、また上刃目立ての角度や砥石(本体)保持角度などを確かめてから目立て作業を行なってください。

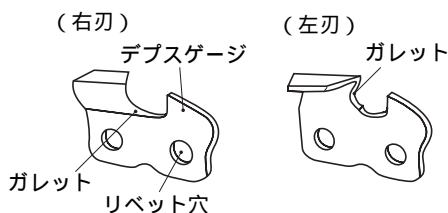
(チェン刃目立て表)

チェン刃目立て表						
チェン刃品番	丸ヤスリ 換算サイズ	デプスゲージ 高さ	砥石(本体) 保持角度	上刃目立て 角度	上刃切削 角度	カッタ形状 (タイプ・型)
25AP	4.0mm 5 / 32"	 0.65mm 0.025"	10° (斜角)	 30°	 60°	 マイクロチゼル
91S / SG 91VG / VS	4.0mm 5 / 32"	 0.65mm 0.025"	0° (斜角)	 30°	 60°	 セミチゼル

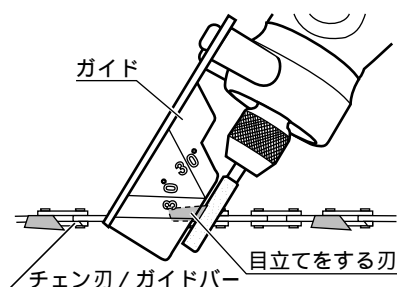
2. 目立て作業

- 目立てをするチェン刃の種類・条件を確認したら、目立て作業を開始します。

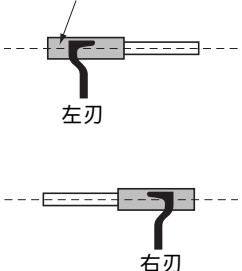
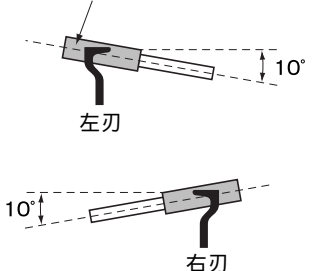
- 軸付砥石を刃先のガレット部にはめこみます。



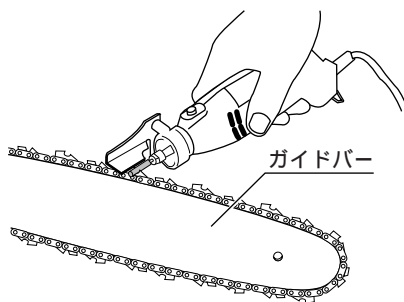
- ガイドを目立てをする刃の上のせ、ガイドに印された上刃目立て角度(30°)をチェーンソーのガイドバーと平行になるように位置合わせをします。



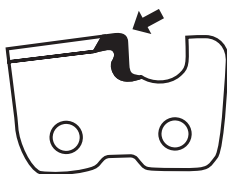
3. チェン刃の切削性能を最高に引出すために、目立てを行なうときはチェン刃の種類を確認し、刃に対する軸付砥石の保持角度を水平（25APのみ手前を10°位下げて）に合わせます。

91S / SG / VG / VS	25AP
<p>刃に対して水平にした砥石（本体）</p>  <p>左刃</p> <p>右刃</p>	<p>刃に対して10°位砥石（本体）を下げる</p>  <p>左刃</p> <p>右刃</p>

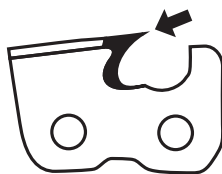
4. 機械のスイッチをONにして、目立てをしてください。



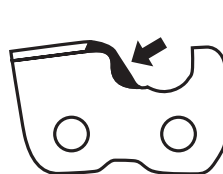
正しい目立てをしたカッタの形状



間違った目立てをしたカッターの形状

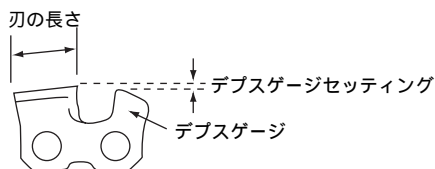


深くきれこみすぎ。



後方に傾き。

3. デブスゲージの高さ調整

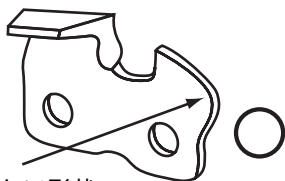
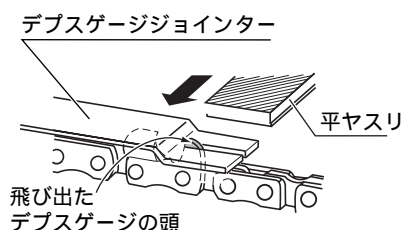


- ・切削能力と安全性を維持するために、デブスゲージの高さを正しく調整します。
- ・デブスゲージの調整には、必ずデブスゲージジョインターと平ヤスリ(いずれも別販売品)を使用してください。

1. チェン刃に合ったデブスゲージジョインターをチェン刃の上にかぶせます。デブスゲージが高すぎる場合には、溝からデブスゲージの頭が出ます。

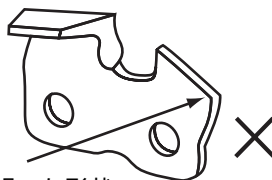
2. 溝から出ている部分を平ヤスリで削落とし、適切なデブスゲージ高さに調整します。ヤスリを往復で使用すると、平ヤスリの目が早くつぶれますので、必ず一方向のみに動かして研磨してください。

3. デブスゲージの先端に丸みをつけるように平ヤスリで整形します。



正しい形状

丸味がある
適切な丸味を持ったデブスゲージになっていないと、チェンソー使用時にキックバックや思わぬ動きが起き、けがの原因になります。

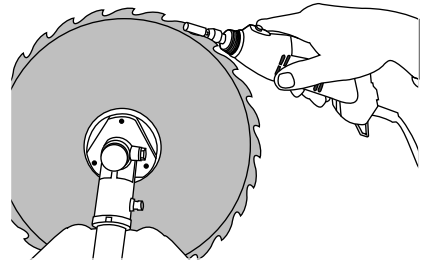


誤った形状

角ばっている
この部分は手作業で平ヤスリをかけ、丸く研磨します。

刈刃（筥刈刃）の目立て

- ・本体のフロントキャップ(ガイド付)をガイドなしタイプのフロントキャップに取換えます。フロントキャップは左に回してゆるめます。
- ・付属品の刈刃目立て用砥石(砥石径8mm)を本体に取付けます。
- ・砥石を刈刃に対して25～30度の角度で当て、歯底の部分だけを交互に削込みます。(この時、歯先まで削らないでください。)



歯先までヤスリで削らないこと。

摩耗部分

歯底のみ研磨石(8mm)で交互に削込む

保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電池パックを抜いてください。不意な始動によるけがや感電の原因になります。

各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

- ・使用後は、粉じんなどを取除いたのち軸付砥石を取外して保管してください。
- ・コレットチャック部には、サビ防止のため薄くサビ止め油を塗っておいてください。
- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

修理について

- ・使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に、点検・修理を依頼してください。
- ・その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141